

平成25年6月3日

各 位

会 社 名 株式会社ハーバー研究所
代表者名 代表取締役社長 菅原 壽憲
(コード番号 4925)
問合せ先 取締役財務・経理部担当ディレクター
古俣 徳憲
(TEL 03-5296-6250)

(再訂正・数値データ訂正あり) 「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成25年5月13日に公表しました「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の内容について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせします。なお、訂正箇所には下線を付しています。
また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データにつきましては送信します。

記

【訂正箇所1】

(2ページ)

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

〔訂正前〕

当連結会計年度の当社グループ連結売上高は、13,233,767千円(前年同期比97.5%)と減少しました。

当社が提唱している正しい化粧法の普及と、大幅な新規顧客の増加を図るため、平成24年5月に化粧水を中心に一部商品を値下げいたしました。新規顧客数、購入件数などは増加しましたが、値下げの影響による顧客購入単価の低下により、基礎化粧品は7,453,566千円(前年同期比95.7%)、メイクアップ化粧品は1,172,703千円(前年同期比85.3%)、トイレタリーは653,663千円(前年同期比100.7%)、栄養補助食品・雑貨等は3,329,806千円(前年同期比107.6%)となりました。販売ルート別売上高では、通販が8,322,409千円(前年同期比96.3%)、百貨店は1,190,623千円(前年同期比98.4%)、直営店は729,604千円(前年同期比91.4%)、その他卸売りは2,877,160千円(前年同期比102.8%)となっております。

売上原価は、3,404,821千円(前年同期比99.3%)となりました。販売費及び一般管理費は、新規顧客の獲得と顧客の固定化を図るため各媒体での広告、販促を強化し、広告宣伝・販売促進費が3,644,795千円(前年同期比127.8%)、その他が5,756,342千円(前年同期比92.0%)、合計で9,401,138千円(前年同期比103.2%)となりました。

その結果、営業利益は427,807千円(前年同期比41.3%)、経常利益は399,612千円(前年同期比39.9%)となっております。固定資産売却益45,915千円を特別利益に、また、たな卸資産廃棄損50,412千円、連結子会社等の固定資産減損194,311千円など合計275,275千円を特別損失として計上したため、当期純利益は10,052千円(前年同期比1.9%)と減少しております。

次期戦略では、「スクワラン」を中心に新規顧客を獲得し、クレンジングの正しい使用方法と化粧水の5回重ねづけの推奨による「スクワラン美容」の普及を徹底し、顧客の固定化と積極的な拡販に努めてまいります。研究開発では、大学や各種研究機関との提携をさらに深め、生命科学研究所の機能、人材の強化を行い、グループ全体のために独創的で価格競争力の強い商品の開発を行います。食品、栄養補助食品の開発をいっそう強化し、株式会社ノースジェニシスの食品工場を本格的に稼働させ、さらに、株式会社HプラスBライフサイエンスの化粧品工場の稼働によりOEM受託事業を強化いたします。

これらの取り組みにより、次期売上高は14,000,000千円(前年同期比105.8%)、営業利益1,050,000千円(前年同期比245.4%)、経常利益1,000,000千円(前年同期比250.2%)、当期純利益600,000千円(前年同期比-)を見込んでおります。

〔訂正後〕

当連結会計年度の当社グループ連結売上高は、13,233,767千円（前年同期比97.5%）と減少しました。

当社が提唱している正しい化粧法の普及と、大幅な新規顧客の増加を図るため、平成24年5月に化粧水を中心に一部商品を値下げいたしました。新規顧客数、購入件数などは増加しましたが、値下げの影響による顧客購入単価の低下により、基礎化粧品は7,453,566千円（前年同期比95.7%）、メイクアップ化粧品は1,172,703千円（前年同期比85.3%）、トイレタリーは653,663千円（前年同期比100.7%）、栄養補助食品・雑貨等は3,329,806千円（前年同期比107.6%）となりました。販売ルート別売上高では、通販が8,322,409千円（前年同期比96.3%）、百貨店は1,190,623千円（前年同期比98.4%）、直営店は729,604千円（前年同期比91.4%）、その他卸売りは2,877,160千円（前年同期比102.8%）となっております。

売上原価は、3,404,821千円（前年同期比99.3%）となりました。販売費及び一般管理費は、新規顧客の獲得と顧客の固定化を図るため各媒体での広告、販促を強化し、広告宣伝・販売促進費が3,644,795千円（前年同期比127.8%）、その他が5,756,342千円（前年同期比97.9%）、合計で9,401,138千円（前年同期比103.2%）となりました。

その結果、営業利益は427,807千円（前年同期比41.3%）、経常利益は399,612千円（前年同期比39.9%）となっております。固定資産売却益45,915千円を特別利益に、また、たな卸資産廃棄損50,412千円、連結子会社等の固定資産減損194,311千円など合計275,275千円を特別損失として計上したため、当期純利益は10,052千円（前年同期比1.9%）と減少しております。

次期戦略では、「スクワラン」を中心に新規顧客を獲得し、クレンジングの正しい使用法と化粧水の5回重ねづけの推奨による「スクワラン美容」の普及を徹底し、顧客の固定化と積極的な拡販に努めてまいります。研究開発では、大学や各種研究機関との提携をさらに深め、生命科学研究所の機能、人材の強化を行い、グループ全体のために独創的で価格競争力の強い商品の開発を行います。食品、栄養補助食品の開発をいっそう強化し、株式会社ノースジェニシスの食品工場を本格的に稼働させ、さらに、株式会社HプラスBライフサイエンスの化粧品工場の稼働によりOEM受託事業を強化いたします。

これらの取り組みにより、次期売上高は14,000,000千円（前年同期比105.8%）、営業利益1,050,000千円（前年同期比245.4%）、経常利益1,000,000千円（前年同期比250.2%）、当期純利益600,000千円（前年同期比一）を見込んでおります。

【訂正箇所2】

(12ページ)

4. 連結財務諸表(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

〔訂正前〕

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	13,578,544	13,233,767
売上原価	3,430,197	3,404,821
売上総利益	10,148,347	9,828,946
販売費及び一般管理費	※1, ※2 9,112,773	※1, ※2 9,401,138
営業利益	1,035,573	427,807
営業外収益		
受取利息	1,924	844
受取配当金	201	94
受取賃貸料	29,462	29,408
保険解約返戻金	20,497	—
受取保険金	—	25,440
その他	17,161	21,295
営業外収益合計	69,247	77,083
営業外費用		
支払利息	85,704	72,379
賃貸費用	12,898	14,434
その他	5,869	18,465
営業外費用合計	104,472	105,279
経常利益	1,000,349	399,612
特別利益		
固定資産売却益	※3 1,570	※3 45,915
特別利益合計	1,570	45,915
特別損失		
固定資産売却損	※4 13,666	※4 9,932
固定資産除却損	※5 50,884	※5 17,389
たな卸資産廃棄損	5,806	50,412
減損損失	※6 11,857	※6 194,311
その他	8,558	3,228
特別損失合計	90,772	275,275
税金等調整前当期純利益	911,147	170,252
法人税、住民税及び事業税	237,873	176,600
法人税等調整額	135,408	△16,399
法人税等合計	373,281	160,200
少数株主損益調整前当期純利益	537,865	10,052
少数株主利益	—	—
当期純利益	537,865	10,052

〔訂正後〕

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	13,578,544	13,233,767
売上原価	3,430,197	3,404,821
売上総利益	10,148,347	9,828,946
販売費及び一般管理費	※1, ※2 9,112,773	※1, ※2 9,401,138
営業利益	1,035,573	427,807
営業外収益		
受取利息	1,924	844
受取配当金	201	94
受取賃貸料	29,462	29,408
保険解約返戻金	20,497	—
受取保険金	—	25,440
その他	17,161	21,295
営業外収益合計	69,247	77,083
営業外費用		
支払利息	85,704	72,379
賃貸費用	12,898	14,434
その他	5,869	18,465
営業外費用合計	104,472	105,279
経常利益	1,000,349	399,612
特別利益		
固定資産売却益	※3 1,570	※3 45,915
特別利益合計	1,570	45,915
特別損失		
固定資産売却損	※4 13,666	※4 9,932
固定資産除却損	※5 50,884	※5 17,389
たな卸資産廃棄損	—	50,412
減損損失	※6 11,857	※6 194,311
その他	14,364	3,228
特別損失合計	90,772	275,275
税金等調整前当期純利益	911,147	170,252
法人税、住民税及び事業税	237,873	176,600
法人税等調整額	135,408	△16,399
法人税等合計	373,281	160,200
少数株主損益調整前当期純利益	537,865	10,052
少数株主利益	—	—
当期純利益	537,865	10,052

【訂正箇所 3】

(20 ページ)

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

〔訂正前〕

前連結会計年度において、「特別損失」の「その他」に含めていた「たな卸資産廃棄損」は、特別損失の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「特別損失」の「その他」に表示していた14,364千円は、「たな卸資産廃棄損」5,806千円、「その他」8,558千円として組み替えています。

〔訂正後〕

全文削除

【訂正箇所 4】

(28 ページ)

(有価証券関係)

有価証券

1. その他有価証券

当連結会計年度（平成25年3月31日）

〔訂正前〕

	種類	連結貸借対照表計上額（千円）	取得原価（千円）	差額（千円）
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	<u>3,411</u>	<u>4,301</u>	889
合計		<u>3,411</u>	<u>4,301</u>	889

〔訂正後〕

	種類	連結貸借対照表計上額（千円）	取得原価（千円）	差額（千円）
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	<u>4,301</u>	<u>3,411</u>	889
合計		<u>4,301</u>	<u>3,411</u>	889

以 上